大人のための教育プログラム

i-Design

アイ　デザイン

コミュニティカレッジ 2027

- 地域創生
- こころの科学
- 多様な世界との対話
- 社会人のためのデータサイエンス基礎
- 人生の記憶と記録



公立大学法人
北九州市立大学
Design
Community College

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU
SINCE 1946
80th Anniversary

公立大学法人
北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU



i-Design コミュニティカレッジ
塾長 松尾 太加志

Message

今の自分と違う自分と出会いませんか。

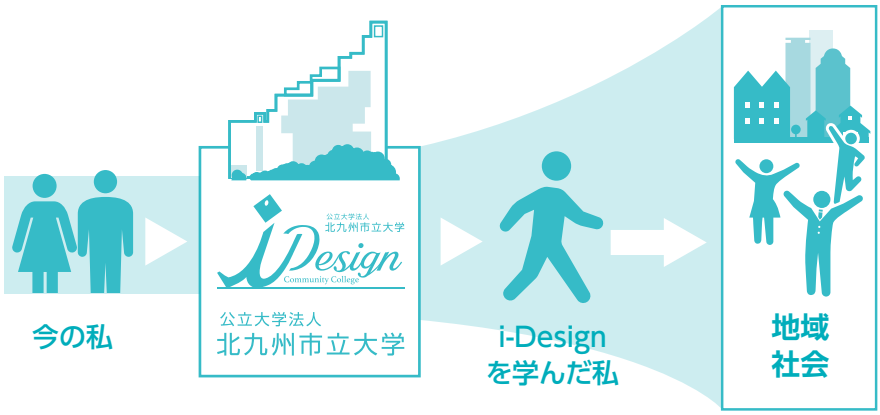
今の仕事について何年たつでしょう。今の生活スタイルになってどのくらいの時が過ぎたでしょうか。毎日変わらないルーチンで過ごす日々。それはそれで充実しているでしょう。でも、少し考えてみてください。
いつも変わらない自分に、今のあなたと違う自分を。

違う自分？それは、新しい場に自分を置かないとわからないでしょう。新しい学びの場にはあなたを変えてくれる魅力があります。違う自分への入り口です。「i-Designコミュニティカレッジ」で新しい学びに出会い、自分自身をデザインし直してみませんか。新しい仲間と、そして新しい自分と出会えるチャンスです。

Concept

Point 1
自分の人生を切り拓く挑む力の再確認

Point 2
地域や社会との関係性を的確に捉え、
リーダーやコーディネーターとして
活躍するステップに




ゼミなど対話型授業


講義の様子


図書館内に履修生サロン設置






入学式は一般学生と同時開催

プログラムの特徴

1 選べる5つの領域とオリジナル科目の開講

専門領域を「地域創生」、「こころの科学」、「多様な世界との対話」、「社会人のためのデータサイエンス基礎」、「人生の記憶と記録」の5領域から選択でき、当コミュニティカレッジのためにデザインされた領域科目（ゼミ・論文指導）が受講できます。講義で修得した知識をコミュニケーションを通じながら具体的に実践し、発展させていきます。

2 多彩な科目・講義内容

少人数の対話型授業（必修）と多彩な講義（選択）をご用意しています。

※当コミュニティカレッジ履修生の特典として、本学の公開講座を無料で受講できます。

3 履修証明制度

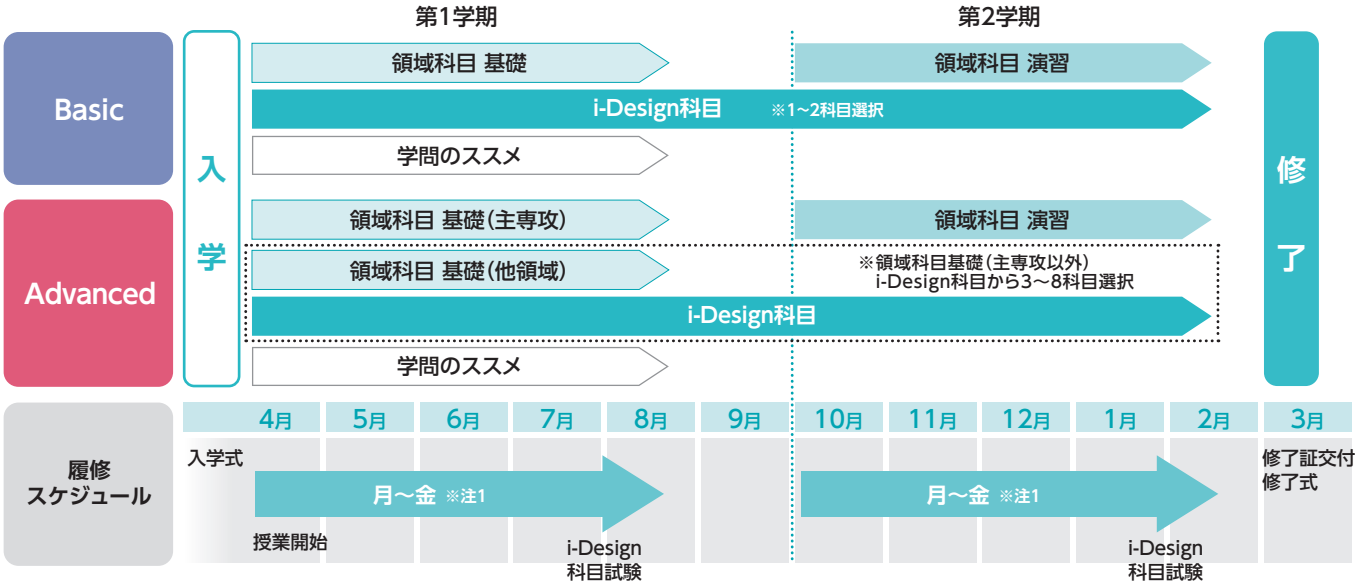
文部科学省が推奨する学校教育法にもとづく履修証明書を交付します。これは社会人等の学生以外の方を対象として、人材育成像に応じた体系的に編成した教育プログラム修了者に対して発行する証明書であり、履歴書にも記載できます。

4 学部・大学院とのつながり

i-Design科目（科目等履修科目）を履修し、単位を修得すると、本学の学部・大学院に入学する際、単位認定されます。※一部条件あり（お気軽にお尋ねください）

履修の流れ

専攻を1領域選択し、その分野を追究していく Basicプログラム と、
主専攻に加え、他の領域やより多くの分野の多彩な講義を履修できる Advancedプログラム の2つを設けています。
（「社会人のためのデータサイエンス基礎」領域はBasicプログラムのみとなります。）



※注1 「社会人のためのデータサイエンス基礎」領域は原則オンデマンドとなります。

科目構成

● 領域科目

基礎（ゼミ）

当コミュニティカレッジオリジナル科目。興味・関心のある分野の基礎を学び、専門的なものの見方や考え方を養います。

※Advancedプログラムは主専攻以外の領域からも選択可

演習（論文指導）

「基礎」での専門的な学修をふまえて、さらに掘り下げるとともに、担当教員の指導のもとに、履修生と意見を交わしながら、論文（レポート）を作成します。

i-Design科目（学部／大学院）

一般学生と一緒に受講する学部科目・大学院科目（科目等履修科目）から興味・関心に応じて選択します。（※大学院科目については一定の基準あり。）
また、「社会人のためのデータサイエンス基礎」領域では、社会人のみを対象とした科目（社会人専用科目）からも選択することができます。

学問のススメ

全領域共通のガイダンスです。大学でのアカデミックな学びの基礎として学問に必要な、文献の探し方、レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの手法などの知識や技法を修得します。その後様々な学問分野の「知」を履修し、視野を広げます。



選べる5つの領域と学修内容

地域創生
～地域はあなたの学びをまっている～



西田 心平 教授
地域創生学群長

自らの持つ知識と経験を活かしながら、「地域の再生と創造」に向けた知識や手法を専門的に学んでみませんか。本領域では、地域の課題解決に必要な知識やノウハウの習得、また現場での実践的な学びを通じて、地域で活躍するために必要な力を身につけ、一年後、地域の持続的発展を支えるリーダー、あるいはコーディネーターとして活躍することを目指します。

領域科目 基礎　科目名 **地域創生実践入門**　開講時間 木曜 1限目 9:00～10:30

地域創生学群の教員がオムニバスで地域創生に関する講義を行います。地域が抱える課題について深く考えると同時に、地域活動を行う際に求められる課題発見力や企画立案力、またチームでプロジェクトを進めていくための手法や考え方など、様々な知識やスキルを修得していきます。地域創生学群に在籍する学生の取組みや地域で活躍するNPOなどの活動も紹介します。

領域科目 演習　科目名 **地域創生実践演習**　開講時間 木曜 1限目 9:00～10:30

地域の課題を発見し、その解決に向けて実際に取り組んでいきます。仲間とチームを組み、お互いに協力し合いながら活動を行っていくことで地域創生に必要な知識やスキルを身につけていきます。

i-Design科目（履修例）　地域創生論2～13、市民活動と地域、地域の文化と歴史、地域の達人 など

こころの科学 昼夜開講*
～こころを探究する～



松尾 太加志
名誉教授



柴原 健太郎
准教授



緒方 二郎
准教授

心理学は、実験や調査等の自然科学的アプローチによって、人間のこころを探究する実証的な学問です。知覚、感覚、認知、記憶、学習、発達、障害、組織、集団といった様々な分野を研究対象としています。本領域は、心理学に関する基礎的な理論や知識をもとに、心理学の概要に触れる入門編です。

領域科目 基礎　科目名 **行動の科学**　開講時間 昼クラス／木曜 3限目 13:00～14:30　夜クラス／水曜 6限目 18:00～19:30

人間は日常生活において様々な行動を行っています。心理学は、それらの行動の観察を通して、こころの成り立ちや仕組みを解明しようとする学問です。この科目では、対人行動やコミュニケーション行動、知覚・認知行動等に焦点を当て、人間のこころとは一体、どのようなものなのかについて考究します。

領域科目 演習　科目名 **心理学研究**　開講時間 昼クラス／木曜 3限目 13:00～14:30　夜クラス／水曜 6限目 18:00～19:30

1学期「行動の科学」で取り上げた人間行動の中から、各自希望する1つのテーマを取り上げて研究を行います。各自の研究資料の発表にもとづいて討論を繰り返しながら、自分の研究テーマを掘り下げて熟考を重ね、レポートを作成します。

＊昼クラスまたは夜クラスに所属して学びます。両クラスを跨っての受講はできません。　＊昼クラスと夜クラスとでは担当教員が異なるため、授業内容も異なります。

i-Design科目（履修例）　一般心理学、対人心理学、発達心理学、心理学概論Ⅰ、心理学概論Ⅱ など

多様な世界との対話
～あたらしい世界のミカタ～



CREASER, Fiona
教授



安部 由紀子
准教授



中尾 泰士
教授

現実の世界には多様な背景と価値観を持った人びとが生きています。それらの人びととどう共生していけるかが、現代社会の大きな課題です。ジェンダー平等やLGBTQ+、障がいをもつ人、人種、移民・難民問題など幅広い話題について、異なる専門性をもった教員たちがみなさんと一緒に考えていきます。

領域科目 基礎　科目名 **新たな世界への扉**　開講時間 金曜 2限目 10:40～12:10

日本における女性の社会参画やジェンダー平等、人種や移民・難民問題などのトピック、文学作品やメディア表現にみられることばとジェンダーなどについて、それぞれの専門性を持つ複数の教員によるオムニバス形式でみなさんと一緒に考えていきます。多様な現代社会を生きるために必要な大人の教養を身につけることを目指します。

領域科目 演習　科目名 **異文化間コミュニケーション研究**　開講時間 金曜 2限目 10:40～12:10

1学期で学習した内容を踏まえ、多文化共生、無意識の偏見、障がい者問題、ジェンダー多様性、女性のエンパワーメント、男性学など、現代社会の大切なテーマについてグループディスカッションで深く学んでいきます。多様性を尊重した社会を実現するための実践的な知恵を身につけることを目指します。

i-Design科目（履修例）　Gender and Communication Studies、異文化理解の基礎、ジェンダー論 など

※i-Design科目履修例には、各領域に関係が深い科目を例として挙げていますが、ほかにも多くの科目から、ご自身の興味や都合にあわせて選択することができます（一定の基準を満たす場合、大学院科目も受講可能）。

好きな時間・好きな場所で学べます！
原則オンデマンド開講

社会人のためのデータサイエンス基礎
～データを基に世界を読み解く～


中武 繁寿
教授


ゴー チュイリン
教授

国が定めたAI戦略2019において、「多くの社会人が、基本的情報知識と、データサイエンス・AI等の実践的活用スキルを習得できる機会の提供」が求められています。現在あるいはこれからのキャリアを意識し、情報技術を駆使したデータ解析に関する知識とスキルを習得し、世界を正しく見るスキルを身につけましょう。

領域科目 基礎　科目名 **Pythonプログラミング**　開講時間 フォローアップあり（オンライン又は対面） 火曜 19:00～20:30 ※参加自由

本領域では、社会における事象を適切に捉え、分析・説明できるための基礎的な力を身につけるため、自らデータを入手し、データ処理、可視化、分析を行うためのPythonプログラミングの基礎を学習し、統計学の基礎的な知識とスキルを習得することを目指します。

領域科目 演習　科目名 **データ解析演習**　開講時間 フォローアップあり（オンライン又は対面） 火曜 19:00～20:30 ※参加自由

1学期のPythonプログラミングで習得する基礎スキルを活用し、Python環境に基づくデータ解析の演習を行います。例として、統計データ分析コンペティション（https://www.nstac.go.jp/statcompe/index.html）の過去の受賞論文を題材にして、受講生の修学目的やレベルに合わせて、指導を行います。

i-Design科目（履修例）　確率・統計論、データサイエンス入門 など

人生の記憶と記録
～戦後史のなかでふりかえるあなたの人生 ～


藤田 俊
准教授


神原 ゆうこ
教授

戦後の日本と世界の歩みを追いながら、そのなかに、あなたの人生を位置づけていきます。戦後史を学び、各時代・各地域における自分の人生をふりかえりつつ、他の履修生の人生にも触れ、人々の記憶や時代の記録を見つめていきます。人生100年時代と言われる今、懸命に生きてきたあなたの人生を再確認するとともに、これからの人生、未来を考える出発点としましょう。

領域科目 基礎　科目名 **戦後日本とわたし**　開講時間 木曜 3限目 13:00～14:30

1945年～2020年代の国内外の状況を、政治・外交・経済・文化・社会史などの切り口で学びます。講義内容を踏まえながら、当時のあなたの記憶や思い出、各時代の印象、イメージなどについて履修生同士で意見交換し、ふりかえっていきます。

領域科目 演習　科目名 **あのとき、あの場所のわたし**　開講時間 木曜 3限目 13:00～14:30

1学期「戦後日本とわたし」でのふりかえりをもとに、みなさんには1960年代～2020年代に「どこで、どのように生き、何を感じたか」を発表してもらい、その時々にまつわる短文や写真などを挿入した年表・歴史地図を作成していきます。

i-Design科目（履修例）　可能性としての歴史、日本近代史、現代の国際情勢、知の創造特講（戦後の日本経済） など

履修生の声

多角的な視点が地域課題を解く鍵に

自治会役員として地域課題に向き合う中、解決の糸口を求めて受講。地域創生について、先生方の多方面にわたる知識や経験に触れ、地域の問題にも、これまでの経験や感情だけで対処せず、多様な見方から冷静に考えられるようになりました。

地域創生領域 松原 由美子 さん



まだ進化可能な自分に出会える

実証的なアプローチで多方面から学べる心理学の面白さにひかれ、「一度で終わるなんてもったいない!」と2年連続で受講。大学生と学び、履修生と切磋琢磨する中、知識がつながる楽しさと、進化できる自分に出会う喜びを実感しています。

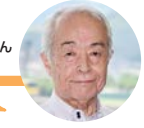
こころの科学領域 昼クラス 前田 珠美 さん



人生経験を心理学で答え合わせ

私は40年以上の営業経験で、人とのふれあいから多くを学びました。それがどういうことだったのか、心理学を学ぶうちにはっきり見え、答え合わせができたように思います。先生や受講生との対話も刺激となり、学ぶ楽しさを感じています。

こころの科学領域 夜クラス 井上 英次 さん



今、人生を最新版にアップデート中です

地域活動を通じ、多様な地域の在り方を考えたいと受講しました。歴史・文学・科学・日本語から見たジェンダーや移民・難民問題を学び、これまでの人生の無意識の偏見と無知を猛省。残る人生の成熟に向け、今、学ぶ喜びを実感しています。

多様な世界との対話領域 橋本 鉄裕 さん



自分の幅が広がる喜びを実感

社会人になり学ぶ機会が減る中、関心のあったプログラミングに加え、大学ならではの多様な学問で自分の幅を広げられることに魅力を感じています。オンデマンド講義で時間を有効に使え、多世代との交流も刺激となり、楽しく学んでいます。

社会人のためのデータサイエンス基礎領域 三好 伸和 さん



人生を振り返り未来へ踏み出す

還暦を機に、自分の生き方を振り返りたいと受講。戦後から現代までの社会の動きと自分の歩みを重ね、忘れていた記憶を呼び戻し、人生を整理している感覚です。過去の自分を受け止め、経験をこれから社会にどう生かすかを考えています。

人生の記憶と記録領域 丸山 真代 さん



※ i-Design科目の選択については、必要に応じて担当教員のアドバイスも可能です。※ 補職等は、2026年10月現在。

募集概要

※1）領域科目基礎・演習は同一領域の科目を履修します。
※2）i-Design科目は1科目2単位を想定して表記しています。
※3）大学を卒業した人又は大学を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人は、本学学生の履修がある大学院科目等履修科目を受講することができます。（一部例外あり）

			Basic プログラム	Advanced プログラム
科目数		領域科目 基礎 ※1	1科目必修（1学期）	
		領域科目 演習 ※1	1科目必修（2学期）	
		i-Design科目 ※2	1〜2科目選択（年間）	3〜8科目選択（年間） ※3の条件を満たす場合、大学院科目を選択可 主専攻以外の領域科目基礎（1学期）は1科目まで選択可
			1・2学期／月〜金曜日 ●9:00〜21:10	
修業年限			1年間	
時間帯（祝日除く）	領域	地域創生	1・2学期／木曜日 ●9:00〜10:30	
		こころの科学	（昼クラス）1・2学期／木曜日 ●13:00〜14:30	
			（夜クラス）1・2学期／水曜日 ●18:00〜19:30	
		多様な世界との対話	1・2学期／金曜日 ●10:40〜12:10	
		社会人のためのデータサイエンス基礎	原則オンデマンド（フォローアップあり）※参加自由 1・2学期／火曜日 ●19:00〜20:30	
		人生の記憶と記録	1・2学期／木曜日 ●13:00〜14:30	
出願資格			履修年度の4月1日現在で満25歳以上の高等学校を卒業した人など	
授業料（年額）			94,800円	189,600円
選　考			一次選考（志望理由書による書類審査）及び 二次選考（面接審査）	
修了要件			年間6単位以上、必修4単位を含む	年間10単位以上、必修4単位を含む

※詳細は募集要項をご確認ください。

Q&A

Q 週にどれくらい大学に通うことになりますか?

A Basicプログラムでは週1〜2日程度、Advancedプログラムで週2〜4日程度が目安となります。あくまでも目安ですので、ご自分のライフスタイルに合わせて時間割を設定してください。

Q i-Design科目はどうやって決めたらよいですか?

A 皆さんが希望される領域、興味・関心や都合に合わせて選択してください。担当教員が相談に応じることもできますので、入学後にお気軽にお尋ねください。

Q i-Designコミュニティカレッジを修了すると単位が修得できますか?

A はい、修得できます。i-Design科目内の科目等履修科目の単位を修得した（試験・レポートなどで一定の成績を修めた）方で、希望される方には「学業成績及び単位修得証明書」を交付します。

Q i-Designコミュニティカレッジの履修生になると、大学の施設利用が可能ですか?

A 申請を行っていただき、申請要件等を満たした場合は利用可能です。予約等詳細は事務局にお尋ねください。

Q 授業料の分割納入はできますか?

A 半期ごとに分割納入が可能です。

Q 車で通学できますか?

A 通学は原則として公共交通機関を利用してください。公共交通機関での通学が困難な場合には、事務局にご相談ください。

アクセス





小倉駅から		福岡（天神）方面から	
モノレール小倉駅（JR小倉駅ビル3F）		西鉄天神高速バスターミナル	
モノレール	約10分	高速バス	約70分
競馬場前（北九州市立大学前）		競馬場前 北九州市立大学前	
徒歩	約3分	徒歩	約3分
北九州市立大学（北方）			

北九州市立大学 ダイバーシティ宣言

北九州市立大学は、地域の教育・研究・地域活動の拠点として、学生、教職員、地域住民をはじめとする、大学にかかわるすべての人々の多様性や個性を尊重し、ダイバーシティの推進に取り組むことを宣言します。

2022年1月6日
北九州市立大学 学長

公立大学法人
北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU
80th Anniversary

お問い合わせ 北方キャンパス 企画戦略課
〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方4丁目2番1号
TEL:093-964-4207　Email:k-chosei@kitakyu-u.ac.jp